

LEXUS CT200h

ZWA10 (H23.01~)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS CT200hにフロントバンパーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。


△ 注意 ※本製品は、ABS樹脂の成型品です。

※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にして下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はABS成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めて下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- エアロパーツとボディ接合部分の隙間は、コーキングボンド等(別売)を使用して埋めることをお勧めいたします。

コーキングボンド使用(別売)

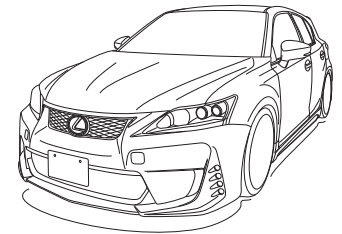
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお勧め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT BUMPER	フロントバンパー本体	1
	けん引フックカバー (L/R)	各1
	ネット	3
	LEDランプ	1set
	ナンバーステー	1
	M6 x 12 ボルト&ナット	2set
	M6 x 20 タッピングビス	2



FRONT BUMPER

【塗装前作業】

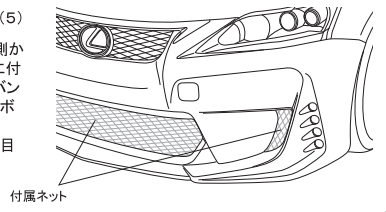
- 1) 純正のサービスマニュアル等に従って純正バンパーを取り外して下さい。
- 2) スポイラーに必要なパーツを移植し、車両へ仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 3) 付属のナンバーステーをスポイラーに合わせ、ステーの穴を利用してスポイラー側に固定用の穴開け位置をマーキングして下さい。
※取り付け位置は中央部のバランス良い位置に合わせて下さい。
- 4) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けボルトに応じた穴を開けておいて下さい。

【塗装後作業】

- 5) 開口部裏側からネットを取り付けて、コーキングボンド等(別売)で確実に固定して下さい。
- 6) ナンバーステー、LEDランプをスポイラーに取り付けて下さい。
※LEDランプの取り付けは別紙、説明書を参考に作業を行って下さい。
- 7) スポイラーに必要なパーツを移植し、車両に合わせて各取り付け位置を仮止めして下さい。
- 8) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。

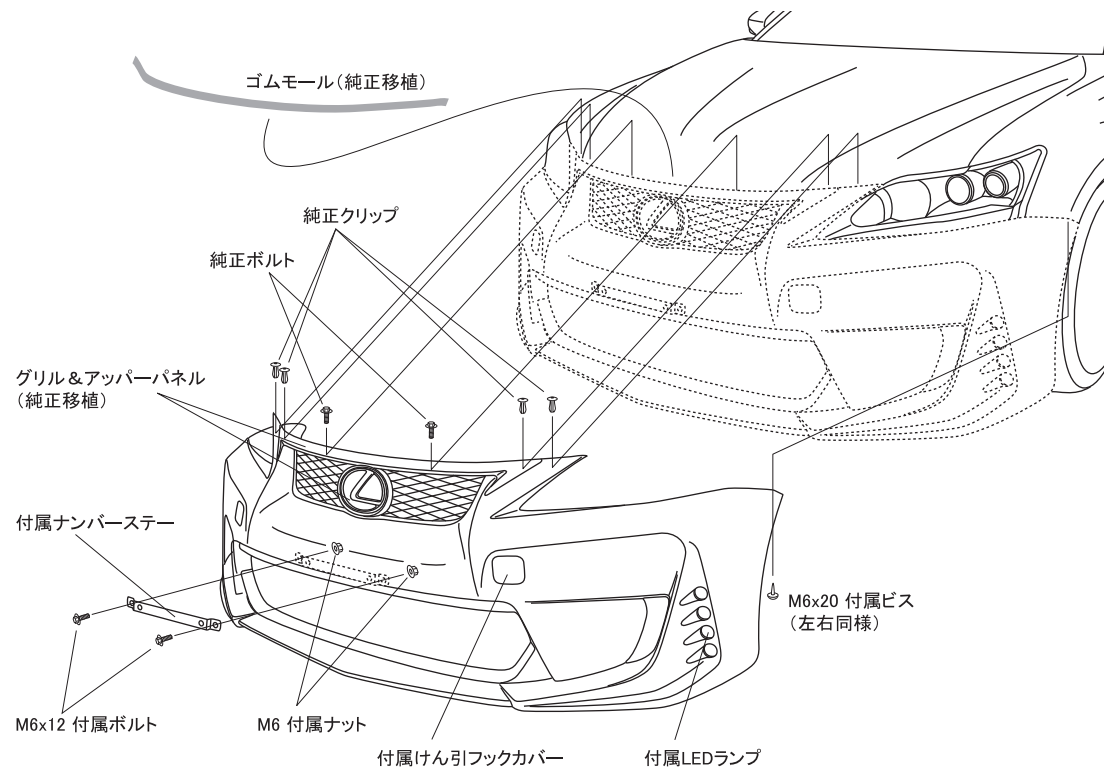
■ネット取り付け説明図 作業内容:(5)

開口部に付属のネットをバンパーの裏側から装着し、中央部はバンパーのステーに付属の固定用金具を使用し、両サイドはバンパー付属のピンを使用して、コーキングボンド(別売)等で確実に固定して下さい。
※ネットの装着後、ピンやダクト内部が目立つ場合は黒く塗装して下さい。



△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



WALD INTERNATIONAL

LEXUS CT200h

ZWA10 (H23.01~)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS CT200hにサイドステップを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。


△ 注意 ※本製品は、ABS樹脂の成型品です。

※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にして下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はABS成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- エアロパーツとボディ接合部分の隙間は、コーキングボンド等(別売)を使用して埋めることをお勧めいたします。

コーキングボンド使用(別売)

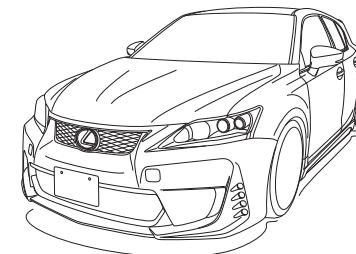
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお勧め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
SIDE STEP	サイドステップ本体 (L/R)	各1
	エンドモール	1
	M6 x 20 タッピングビス	4



SIDE STEP

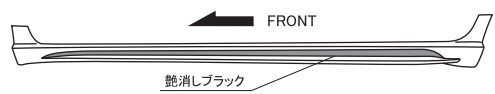
【塗装前作業】

- 1) スпойラーを車両へ仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分等がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認してからスポイラーのビス穴を利用して車両側に取り付け用の穴開け位置をマーキングして下さい。
- 3) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた穴を開けておいて下さい。
- 4) 図を参考に任意で塗り分けを行ってください。

【塗装後作業】

- 5) 付属のエンドモールドをスポイラーに貼り付けて下さい。
- 6) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行い、コーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 7) スポイラーを車両に合わせ、各取り付け位置を仮止めして下さい。
- 8) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認してから接着部分と仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 9) スポイラーが完全に接着されるまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

※塗り分け位置説明図 作業内容:(4)
デモカーは図の様に塗り分けております。



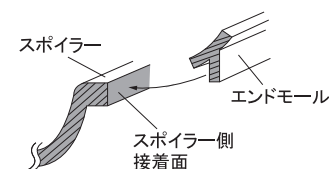
△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

■エンドモール取り付け説明図

作業内容:(5)

スポイラーの接着面にプライマー(別売)を塗布し、エンドモールドを貼り付けて下さい。



M6x20
付属ビス

M6x20 付属ビス

WALD INTERNATIONAL

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS CT200hにリアバンパーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。


△ 注意 ※本製品は、ABS樹脂の成型品です。

※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はABS成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- エアロパーツとボディ接合部分の隙間は、コーキングボンド等(別売)を使用して埋めることをお勧めいたします。

コーキングボンド使用(別売)

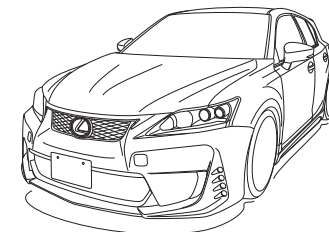
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお勧め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR BUMPER	リアバンパー本体	1
	ネット	1
	LEDランプ	1
	M6 x 12 ボルト&ナット	2set
	M6 x 20 タッピングビス	2



REAR BUMPER

【塗装前作業】

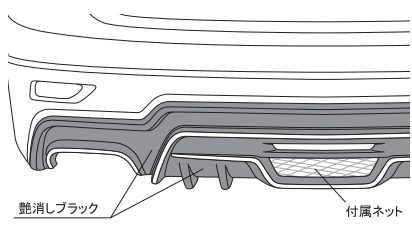
- 1) 純正のサービスマニュアル等に従って純正バンパーを取り外して下さい。
- 2) スポイラーに必要なパーツを移植し、車両へ仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 3) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

【塗装後作業】

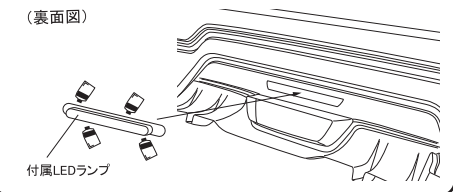
- 4) スポイラーに付属のネットとLEDランプを取り付けて、コーキングボンド等(別売)で確実に固定して下さい。
※LEDランプは固定する前に必ず点灯確認を行って下さい。
- 5) スポイラーに必要なパーツを移植し、車両に合わせて各取り付け位置を仮止めして下さい。
- 6) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。

※塗り分け位置説明図 作業内容:(3)
デモカーは図の様に塗り分けております。

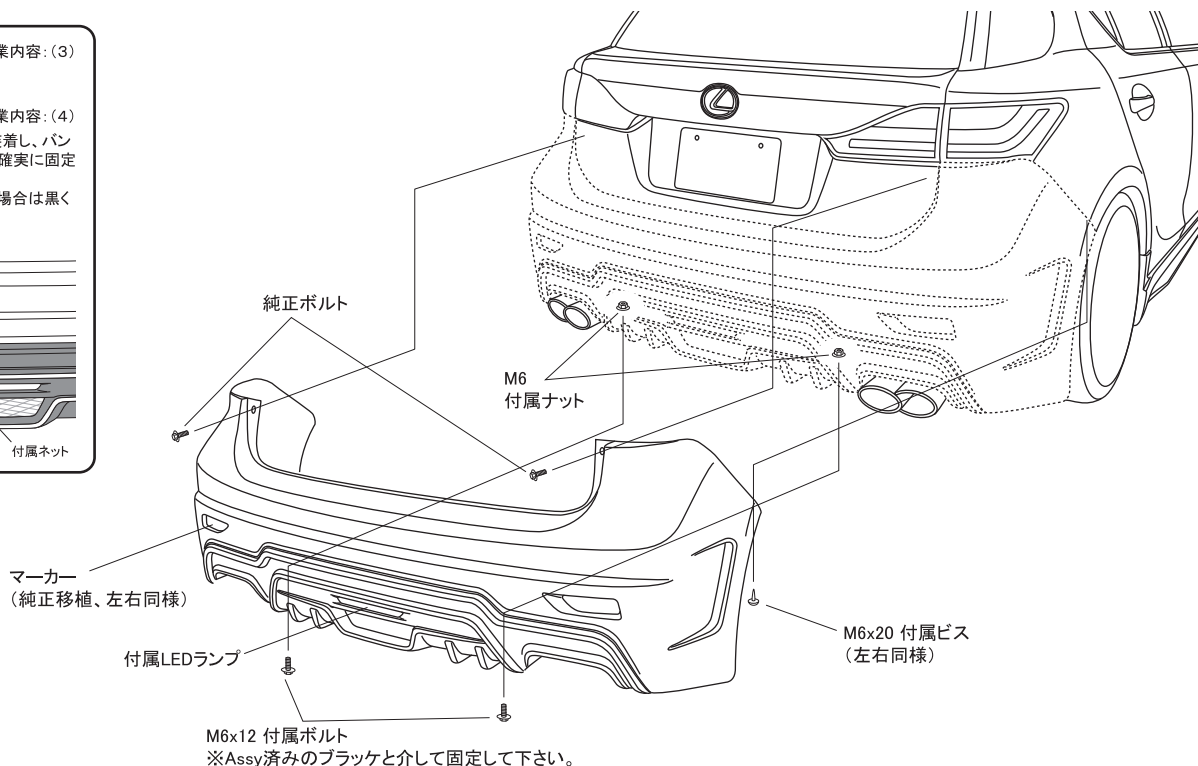
■ネット取り付け説明図 作業内容:(4)
開口部に付属のネットをバンパーの裏側から装着し、バンパー付属のピンとコーキングボンド(別売)等で確実に固定して下さい。
※ネットの装着後、ピンやダクト内部が目立つ場合は黒く塗装して下さい。



■LEDランプ取り付け説明図 作業内容:(4)



- △ 注意** ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※配線作業は必ずバッテリー端子を外す等の対策をして通電しない状態で行って下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



LEXUS CT200h

ZWA10 (H23.01~)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION


取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS CT200hにフロントバンパー用LEDランプを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※本製品は、ABS樹脂の成型品です。
※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。
※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はABS成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めて下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- エアロパーツとボディ接合部分の隙間は、コーキングボンド等(別売)を使用して埋めることをお勧めいたします。

コーキングボンド使用(別売)

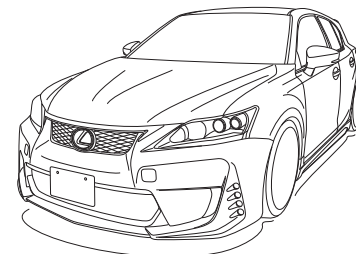
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお勧め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
LED LAMP	LEDランプ	1set



LED LAMP

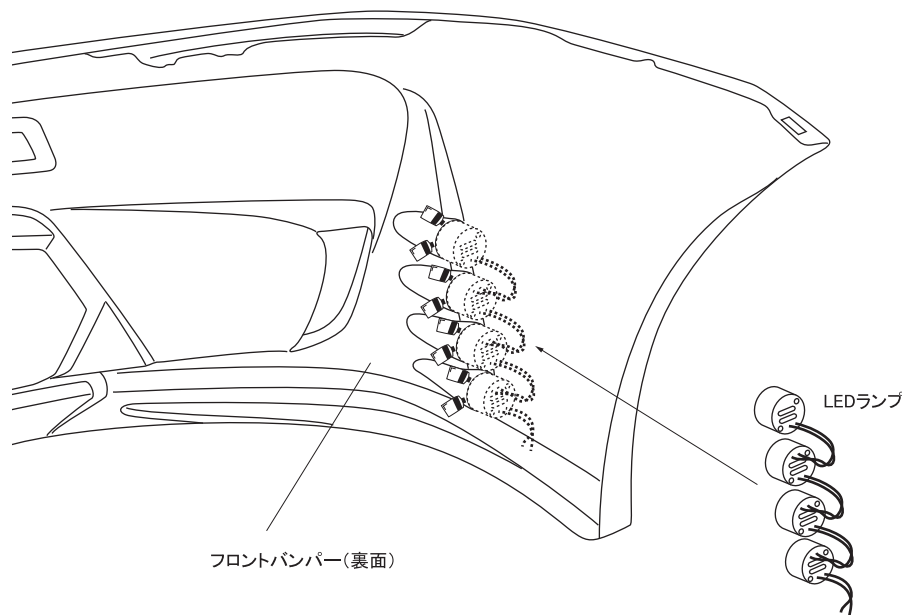
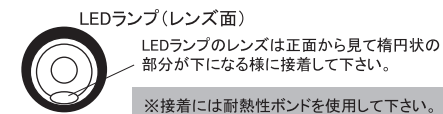
【塗装前作業】

- 1) LEDランプをフロントバンパー内側から仮組みし、取り付け位置の確認を行って下さい。
※その際、干渉する部分やズレ等がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) LEDランプの配線作業をしておいて下さい。
※使用しない配線(車両側も含む)に関しては必ず絶縁処理を行って下さい。

【塗装後作業】

- 3) スポイラーの接着部分の脱脂を充分に行い、LEDランプをフロントバンパー内側から合わせて下さい。
- 4) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、コーキングボンド等(別売)で確実に固定して下さい。
- 5) LEDランプが完全に接着するまで、ズレない様にマスキングテープ等で固定しておいて下さい。
- 6) LEDランプの接着ができましたら配線作業を行い、フロントバンパーを車両へ取り付けて下さい。

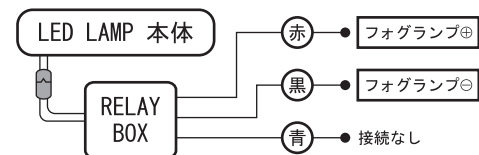
■ LEDランプ取り付け説明図 作業内容: (1) (3)



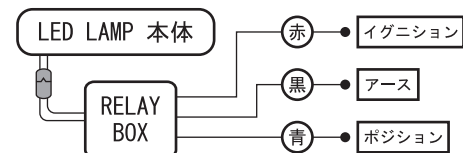
△ 注意 ※配線作業は必ず、バッテリー端子を取り外し通電しない状態で行って下さい。
※LEDランプは固定する前に必ず点灯確認を行って下さい。

＝ 配線図 ＝

≪ FOG LAMP で使用 ≫



≪ DAYLIGHT で使用 ≫



※純正フォグランプの配線は必ず絶縁処理を行って下さい。

※単独で点灯をさせる場合にはリモコンハーネス(別売)をご利用下さい。

車両側配線

LEXUS CT200h

ZWA10 (H23.01~)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS CT200hにルーフスポイラー&リアゲートスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。


△ 注意 ※本製品は、ABS樹脂の成型品です。

※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はABS成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のがたつき等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- エアロパーツとボディ接合部分の隙間は、コーキングボンド等(別売)を使用して埋めることをお勧めいたします。

コーキングボンド使用(別売)

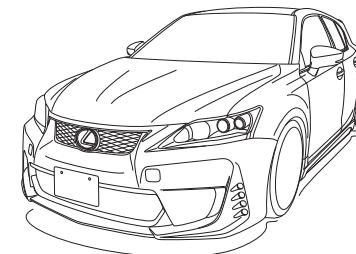
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお勧め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
ROOF SPOILER	ルーフスポイラー本体	1
REAR GATE SPOILER	リアゲートスポイラー本体	1



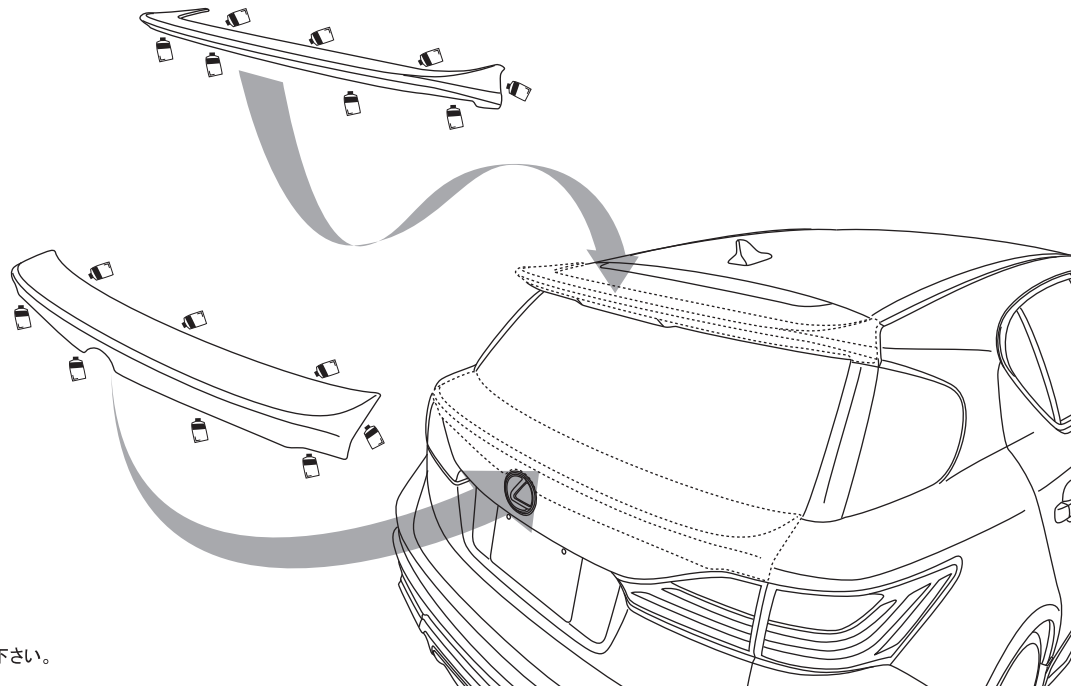
ROOF SPOILER & REAR GATE SPOILER

【塗装前作業】

- 1) スポイラーを車両の取り付け位置に仮合わせて下さい。
- 2) フィッティングを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。

【塗装後作業】

- 3) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行い、マーキングした位置に合わせてコーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 4) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認してから確実に固定して下さい。
- 5) スポイラーが完全に接着されるまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。



△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

WALD INTERNATIONAL